

第1日目 6月27日(土)

9:00 開会挨拶

9:10~10:10 セッション1A

座長：山田 和夫（東洋英和女学院大学、横浜尾上クリニック）

- 1A-1 人はなぜシャーロック・ホームズに惹かれるのか
～アスペルガー的特徴とその魅力～
田口 直紀、坂本 玲子（山梨県立大学 人間福祉学部）
- 1A-2 吉行淳之介の憂鬱—うつ病による創造と喪失について
齋藤 慎之介（自治医科大学精神医学教室）
- 1A-3 倉田百三と車谷長吉の錯視体験について
二木 文明（東北文化学園大学）

10:15~11:15 セッション1B

座長：阪上 正巳（国立音楽大学）

- 1B-1 Morrissey（元THE SMITHS）が描く、ひきこもり生活者と社会の対峙関係
菅原 誠一（独立行政法人 国立病院機構 東尾張病院）
- 1B-2 関節リウマチと剛性—交響曲作家アラン・ペッテションの創造性—
小林 聡幸（自治医科大学精神医学教室）
- 1B-3 日本で最初の公立精神病院を造った東山天華の創造性
金川 英雄（関東労災病院、昭和大学精神神経科）

11:20~12:00 セッション1C

座長：杉林 稔（愛仁会高槻病院精神科）

- 1C-1 「ブラックジャック」にみる精神障害とレジリエンス
今村 弥生、田中 伸一郎（杏林大学 精神神経科）
- 1C-2 動画にみる社会参加の日伊比較
野寄 理（不破ノ関病院）

12:10~13:10 ランチョンセミナー1

アットリスク・発症・リカバリー

演者：笠井 清登（東京大学大学院 医学系研究科精神医学）

司会：内海 健（東京藝術大学保健管理センター）

共催：Meiji Seikaファルマ株式会社

13:10~13:50 昼休み・理事会

13:50~14:30 セッション1D

座長：十川 幸司（十川精神分析オフィス）

1D-1 エラ・フリーマン・シャープにおける二次加工

松本 由起子（北海道医療大学 心理科学部）

1D-2 古澤平作における「仏教精神分析」について

生田 孝（聖隷浜松病院）

14:35~15:35 会長講演

チャールズ・サンダース・パース ー科学と宗教のあいだで

演者：花村 誠一（東京福祉大学）

司会：加藤 敏（小山富士見台病院）

15:45~17:45 特別企画

「強度イメージーデヴィッド・リンチ解剖」

司会：宇野 邦一（立教大学）

デヴィッド・リンチ 強度の技法

斎藤 環（筑波大学）

デヴィッド・リンチと様相なき世界

江川 隆男（立教大学）

システムの制作のプロセスーデヴィッド・リンチ

河本 英夫（東洋大学）

18:15~20:30 懇親会